



このQRコードからHPを見ることができます。

長崎市立橘小学校

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～
かがやけ ひびけ たちはなキッズ



TACHIBANA TIMES

令和7年9月 5日発行 文責 校長 宮原 友彦

○2学期が始まりました！

2学期が始まりました。夏休み中はなかなか会えなかった友達と、学校だけでは経験することができない体験など、お互いの近況報告をする姿が見られました。

2学期も、6年生の修学旅行、小学校体育大会、5年生の野外宿泊学習、4年生の小学校音楽会をはじめ、たくさんの行事があります。子どもたちの大きな成長につながる行事となるよう、職員一同しっかりとサポートしていきたいと思います。また、各学年のフロアには、今年も力作ぞろいの作品が掲示されています。さまざまな子どもたちの工夫が盛りだくさんの作品たちを見ていると、思わず笑みがもれます。学校に来られる用事があれば、学年の掲示をぜひご覧ください。

○熱中症対策について

9月もまだまだ暑い日が続いており、熱中症計のWBGT指数が31の「危険」を超える日も多く、油断はできない状況です。

熱中症を引き起こす条件は、「**環境**」と「**からだ**」と「**行動**」によるものが考えられます。「環境」の要因は、気温が高い、湿度が高い、風が弱いなどがあります。「からだ」の要因は、激しい労働や運動によって体内に著しい熱が生じたり、暑い環境に体が十分に対応できなかったりなどがあります。「行動」の要因は、激しい運動や慣れない運動、長時間の屋外作業や水分補給できない状況などがあります。その結果、熱中症を引き起こす可能性があります。

例年にはない暑さのため、**ネックタオル**や**日傘**については、安全性に問題がないことから、使用を認めています。しかし、**ハンディファン**等電動のものについては、

- ①熱中症リスクの増大（体温調節機能の低下、高温の風による影響）
- ②事故のリスク（髪や指の巻き込み、リチウムイオン電池の異常加熱による発火・爆発）
- ③目の疲労（涙の蒸発による角膜の乾燥）

等のことから、橘小としては推奨しておりません。御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

○通知表（前期分）の発行について

以前に文書で発出しておりましたとおり、今年度より通知表の発行回数を前後期制の年2回としております。理由は「児童と向き合う時間の拡充」、「保護者との直接的な情報交換の場の確保」、「教職員の働き方改革」のためです。

その通知表1回目の発行日を、10月3日（金）とします。通知表を渡した後、土、日の休みを挟んで後期とし、前期・後期の切り替えを意識するためです。

また、今年度橘小学校は、学年の子どもたちは学年チーム全員で見るというチーム担任制を行っていますが、通知表の担任名がシステム上1名分しか入らないため、年度当初に発表している「学級担当」の担任名を通知表には記載することとします。しかし、チーム担任制ですので、子どもさんの各教科の評価については、学年チームでしっかりと話し合ったうえで決定していることを併せてお知らせいたします。御理解の程、よろしくお願いいたします。

宮原のつぶやき

8月30日（土）、6年ぶりの「ひがなが花火大会」が行われました。東長崎商工会青年部などでつくる実行委員会が主催して、「東部地区 絆が生む新たな未来」と銘打って、「地域の住民はもちろん、子どもたちの笑顔あふれる地域にするために開催します」と様々な苦勞を乗り越え、3年がかりで実施してくださったそうです。もともとは長崎大水害犠牲者の慰霊や復興を願って行われていました。私は、43年前の長崎大水害の時は15歳で、その日は東長崎中学校の体育館で、たまたま後輩に稽古をつけに行った時に被災しました。

同級生やその保護者・家族も多数亡くなったので、また花火大会が復活するのはとても感慨深く、とてもうれしく思いました。当日は帰りの混雑を避けるために、一足早く花火が空一面に咲き誇るのを横目に見つつ、会場を後にしました。帰りの車から花火を見つつ、流れてきたBGMが当時よく聞いていたRCサクセションのスローバラードだったのも、何かの偶然でしょうか？すてきな時間を本当にありがとうございました。

